

(2) 財政状態に関する分析

①資産・負債・純資産の状況

資産については、受取手形及び売掛金が8億2千2百万円減少しましたが、現金及び預金が7億5千4百万円、有形固定資産が1億5千2百万円増加したことなどにより、1億8億3千1百万円増加し7,115億4千6百万円となりました。

負債については、支払手形及び買掛金が5億3千7百万円、有利子負債が6億9千万円減少したことなどにより、1億3千4億2千4百万円減少し4,219億3千6百万円となりました。

純資産については、利益剰余金が剰余金の配当により5億2千9百万円減少しましたが、退職給付債務等の計算方法の変更に伴う影響により1億5千1百万円、当期純利益により1億4千6百万円増加し、また為替換算調整勘定が7億4千5百万円増加し、少数株主持分が2億4千1百万円増加したことなどにより、2億4千2億5千5百万円増加し2,896億1千万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは税金等調整前当期純利益1億8千4億9千1百万円、非資金項目である減価償却費3億3千5億8千6百万円の振戻し、保険金の受取額9億7千6百万円、法人税等の支払額5億5千7百万円などにより、6億2千1億9千4百万円のキャッシュ・インとなりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは有形及び無形固定資産の取得による支出4億1千9億6千1百万円などにより、4億2千4億4千1百万円のキャッシュ・アウトとなりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは社債の発行による収入1億9千9億1千1百万円、長期借入れによる収入1億7千5億2千5百万円、長期借入金の返済による支出3億5千2億5千3百万円、コマーシャル・ペーパーの増減額による支出△8億9千9百万円、配当金の支払額5億2千8千7百万円などにより、1億3千9億1千1百万円のキャッシュ・アウトとなりました。

なお、有利子負債の当期末残高は、前期末に比べ6億9千万円減少し2,397億1千4百万円となりました。

また、現金及び現金同等物の当期末残高は、前期末に比べ6億8千6百万円増加し3億6千9億6千4百万円となりました。

(単位：億円)

項目	前期	当期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	370	621	251
投資活動によるキャッシュ・フロー	△407	△424	△16
財務活動によるキャッシュ・フロー	△74	△139	△64
現金及び現金同等物に係る換算差額	16	5	△11
現金及び現金同等物の増減額	△94	63	158
現金及び現金同等物の期首残高	359	300	△58
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額	3	5	1
関係会社の報告期間変更に伴う現金及び現金同等物の増減額	32	—	△32
現金及び現金同等物の期末残高	300	369	68
有利子負債残高	2,458	2,397	△60

③次期の見通し

次期のフリー・キャッシュフロー（営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローの合計額）は、当期に比べ、運転資金の増減（売掛債権、たな卸資産及び仕入債務の増減額合計）による支出等により、減少すると予想しております。

有利子負債の期末残高については、当期末に比べ1億7千7億円の減少の2,220億円と見込んでおります。

④キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期
自己資本比率 (%)	28.3%	30.0%	31.4%	34.5%	37.0%
時価ベースの自己資本比率 (%)	40.3%	34.0%	27.1%	28.7%	28.0%
キャッシュ・フロー 対有利子負債比率(年)	3.9年	6.3年	5.3年	6.6年	3.9年
対純有利子負債比率(年)	3.1年	5.4年	4.6年	5.8年	3.3年
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	13.7倍	9.8倍	12.5倍	12.3倍	25.6倍

各指標の計算根拠

自己資本比率：(純資産－新株予約権－少数株主持分) / 総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額 / 総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債 / キャッシュ・フロー

対純有利子負債比率：純有利子負債 / キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー / 利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※株式時価総額は期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

※キャッシュ・フローは営業キャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている長短借入金、コマーシャル・ペーパー、社債、転換社債、リース債務を対象としております。純有利子負債は有利子負債からキャッシュ・フロー計算書の現金及び現金同等物期末残高を控除したものです。また、利払いについては、キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。